

太陽のでがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

白糠町の男性平均寿命が
なぜ全国男性平均寿命よりも
短いのか



80代・男性

2021年7月発行の「広報しらぬか」の中で、平均寿命の記事が載っていました。その中で白糠町の男性は、全国平均よりも5年2カ月短命と知らされています。

なぜ、このように白糠町の男性は短命になっているのかが分かりませ

ん。結果だけの報告で、はつきりした原因を知らされていません。また、予防対策も考えていないのですか？短命になっている原因は、1つや2つではないのでしょうか、その中でも大きな原因があるのではないのでしょうか。男性としては1日も早く短命の原因を知りたいと思っています。

健康こども課の皆さん方は一生懸命に仕事をされていると思いますが、この結果は許されません。一日も早く白糠の男性が、最低でも全国平均寿命まで生きられるようにしてください。早く原因と対策を検討して知らせてください。また、町民に責任があれば、遠慮なく指示や注意を出してください。

お答えします

町では、町民の皆さまが元気で長生きできるように「健康づくり」をまちづくりの三本柱の一つに掲げ、特定健診やがん検診の積極的な受診や各健康教室へ参加していただけるよう、協力をお願いしてきました。

また「自分の健康は自分で守る」という意識のもと、日頃の食生活や適度な運動など、個人の健康管理の

重要性を訴えてきたところです。しかし、残念ながら町の特定健診や各種がん検診の受診率は低く、特に男性の受診率が低い状況が続いています。このことが生活習慣病の予防や病気の早期発見・早期治療につながらず、全国平均や管内と比較しても男性の平均寿命が短いことが課題となっていました。

このため、町民の皆さまには食生活や運動などの個人の健康管理と併せて、ぜひとも特定健診や各種がん検診を受診し、病気の早期発見・早期治療につなげ、より一層、長生きと健康維持をしていただきたいの思いから「広報しらぬか」にて、特集記事を掲載しました。このような思いで掲載させていただきましたが、ご意見にありますように、表現の仕方では思いが至らなかった点は、今後十分に留意して執り進めていきます。

町では引き続き、町民皆さまが健康で長生きをしていただくために、より一層、健康づくりへの意識啓発とともに、病気の早期発見・早期治療につながるための各種健診体制の充実、特定健診、各種がん検診の周知や受診勧奨に努めていきますので、町民皆さまのご協力をお願いします。

〈健康こども課〉

健康ステップアップ講座



7月15日に保健センターで「健康ステップアップ講座」が開かれました。第1回目のこの日は、町民7人が減塩食に挑戦。「鶏むね肉のねぎ塩ダレ」など3品を作りました。

高血圧の方は1日の塩分摂取量6g未満が目安。通常の調理方法でこの3品を作ると4～5gの塩分量になるところを、1.2gに抑えた調理方法で作りました。

健康ステップアップ講座は全7回。2回目は7月29日、3回目は8月18日です。詳しくは、広報しらぬか7月号の21頁または町ホームページをご覧ください。